

2009年12月7日

タイにおける塩ビコンパウンド事業会社(「サンブレーションタイ」)の完全子会社化について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光、以下「三菱化学」)は、これまでタイにおける塩ビコンパウンドの製造・販売事業を Thai Nam Plastic (Public) Co., Ltd.(以下「タイナム」、概要は別紙の通り)との合弁会社 Sunprene (Thailand) Co., Ltd.(以下「サンブレーションタイ」、概要は別紙の通り)を通じて展開してまいりましたが、2009年12月4日をもって合弁相手先であるタイナムが保有するサンブレーションタイの株式(2,730,000株、発行済みの22.73%)全てを買い取り、サンブレーションタイを三菱化学の完全子会社化いたしました。

三菱化学は、グループの中期経営計画である「APTSIS 10」において塩ビコンパウンドを含む機能性樹脂事業を集中事業として位置づけ同事業の強化・拡大を進めております。タイ及びその周辺国は、今後も長期的な自動車需要の伸びが予測されており、主に自動車部材に使われる塩ビコンパウンドの需要も大きく伸びることが期待されております。

今後、三菱化学は、サンブレーションタイを塩ビコンパウンドだけでなく熱可塑性エラストマーおよび機能性ポリオレフィンを含めた機能性樹脂事業の東南アジアにおける重要な製造拠点として位置付け、機能性樹脂事業全体のグローバル供給体制を強化してまいります。

以上

【本件に関する問合せ先】

三菱化学株式会社 広報・IR室

TEL:03-6414-3730

1. Thai Nam Plastic (Public) Co., Ltd.の概要(2009年7月1日現在)

- (1) 設立 :1983年
- (2) 本社 :40 M. 7, PHETCHAKASEM ROAD., OMNOI, KRATHUMBAEN,
SAMUT SAKHON, 74130
- (3) 代表者 :MR. CHARAT SAWANGWAN,
The Chairman of the Board and Managing Director
- (4) 資本金 :247,561千THB
- (5) 出資比率 :TMB Bank 他 複数のタイ地場銀行 34%
Mr. Pholpoom Sawangwan 5%
Mrs. Siriwan Sripahol 5%
その他 56%
- (6) 事業内容 :産業用フィルム他の製造・販売
- (7) 売上高 :1,304,337千THB
- (8) 従業員数 :580名

2. サンプレーンタイの概要(2009年1月1日現在)

- (1) 設立 :1994年
- (2) 本社 :89/2 MU 4,BANGPLA ROAD, K.M.3,TAMBON BANKOH,
AMPHUR MUANG SAMUT SAKORN,SAMUT SAKORN PROVINCE 74000
- (3) 代表者 :堀 和也
- (4) 資本金 :176,000千THB
- (5) 出資比率 :三菱化学(株) 78%、TNPC 22%
- (6) 事業内容 :塩ビ樹脂コンパウンドの製造・販売
- (7) 売上高 :25億円
- (8) 従業員数 :60名